

やさしい いきいき  
広報 こうた

1995  
12/1  
No.614



つれるかな

おまつりの店で 金魚すくいと並んで  
人気なのが そう これこれ 風船つり  
コツはもちろん 紙ひもをぬらさないこと  
わかっちゃいるんだけどね

“あおいやつって”とぼうやがねだる  
ここはお母さんの腕の見せどころ でも  
その前に 店のおじさんにきておこう  
“つれなくとも 1個もらえますよね”

MY TOWN KOTA

photo : 11月5日(日) 産業まつり



# 特報

## 三河万歳が、国の重要無形民俗文化財に

Photo:幸田町三河万歳保存会

国の文化財保護審議会は、「三河万歳」を重要無形民俗文化財とすることについて、十月二十日に文部大臣に答申しました。これにより来年二月には正式に指定されることになりました。「三河万歳」は現在、西尾市、安城市、そして幸田町で保存会のもと継承されています。その起源は室町期と考えられ、新春の家々を訪れて、門口や座敷などで万歳の歌を歌い、舞いを舞つて家人の長寿繁栄を願うものです。「三河万歳」は、こうした祝福芸としての古典万歳を伝えるものとして芸能史上きわめて重要なものである」とから今回の指定となりました。

### 国 指定重要無形文化財とは――

「無形文化財」は、文化財保護法上の文化財の一つで、日本の伝統的な芸能や工芸技術など、無形の文化的な産のうち、歴史上又は芸術上価値の高いものをいいます。そのうち重要なものを文部大臣が重要無形文化財に指定し、その保持者又は保持団体を併せて認定します。愛知県内では、今回の「三河万歳」のほかに、今までに「花祭」「三河の田楽」「尾張津島天王祭の車祭舟行事」「豊橋神明社の鬼祭」「知立の山車文樂とからくり」が指定を受けています。

**幸** 田町三河万歳保存会とは――  
昭和四十九年に、それまでいくつかに分かれていた万歳師をまとめて保存会が結成されました。昭和五十七年

ひとこと

幸田町三河万歳  
保存会 会長  
本田 芳雄さん

「今回の指定に、身の引きしまる思いです。今後もがんばって古典万歳を後世に传えていきたいと思います。」



には、愛知県の無形民俗文化財に指定されています。現在の会員数は十九名。中央小学校の万歳クラブの指導をはじめ、後継者育成会へ週一回の指導にあたっているほか、老人ホームなどの施設の慰問や世界各国へ出かけ、親善交流も行っています。









# リサイクルを考える。

町内のリサイクルステーションの現状は

幸田町では、昨年一年間でトレイ三・五トン（六十九万枚）、BIN三十三トン（五千二百本）を収集し、リサイクルしました。しかし、一方リサイクルされずに埋め立てられた不燃物が、四百八十七トンもありました。

ゴミを減らし、地球の貴重な資源をリサイクルしていく力は、私たち住民が握っています。一人一人が役割を守れるかどうかにかかっているのです。緑の多い美しいこの町を、子どもたちのために残そうではありませんか。

今回、生活学校では、町内のリサイクルステーションを巡回しました。生活学校生の感想をお聞きください。

それぞれが意識を持つて



堀 民子さん

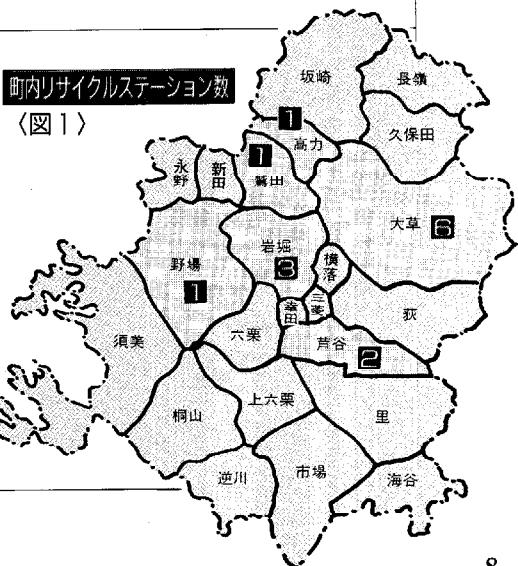
日々の苦労を強く感じました。  
図1は町内の区ごとのリサイクルステーションの数です。数ある地区もあれば一か所もない地区もあります。

今年の六月に「容器包装リサイクル法」が成立しました。その内容は、  
●住民一ゴミの分別の徹底  
●行政一分別収集の実施  
●事業者—容器包装廃棄物の引取り、再生（又は費用の負担）

今、幸田町では不燃ゴミの処理が大きな問題となっています。私たちの住んでる大切な町をゴミの山にはしたくありません。そのためにも、この活動の輪を広げ、全町民がこの運動に参加してくださると良いと思います。

平成五年の夏から保健センターでトイレと空きビンのリサイクルが行われています。資源ゴミの回収は、現在町内十四か所に広がっています。十月月中旬にすべての回収場所を巡回しました。どこもきちんと整頓されていて、お世話をされる方

町内リサイクルステーション数  
(図1)



栗山 節子さん

者が一体となって、各地法自治体で取り組まなければなりません。そして、今からその意識を持つていくことが大切ではないかと思います。

リサイクルステーションを

全町に





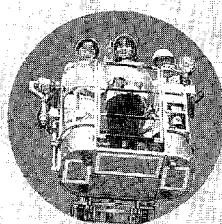


# TOPICS

## まちの話題

身近なできごとや話題をお寄せください。

☎62-1111



わあー/高いよー/  
(はしご車試乗)



うなぎはどこだー!?  
(うなぎのつかみ取り)

日ごろの練習の成果を  
見てください  
(芸能発表会)

(ちびっこ消防士)



# まつりにどかんと7,000人

11/3・4・5

文化祭・産業まつり・健康フェスティバル・消防ひろば

秋といえば“おまつり”。今年も役場を中心、いろんなイベントを行いました。当日はとてもいいお天気。農林産物の即売目当ての方やゲームや抽選会などを楽しむ親子連れで終日にぎわっていました。

また4日には、幸田文化協会の創立20周年を記念した式典が幸田中学校体育館で行われ、本町の文化の発展に貢献された方々が表彰されました。



おーい、こっちにもモチ投げろー!  
(モチ投げ)



(マジックショー)



ん~ますい~もういっぱい/  
(薬用酒試飲)



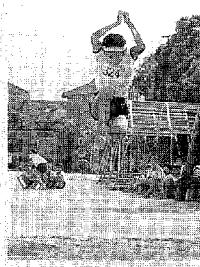
自転車当たれ～  
(くじ引き)

10  
12

走つた！投げた！跳んだ！



(ポール投げ男子)

あと2周／  
(1000m男子)やったあ、1位だ  
(100m女子)よーい、スタート  
(1000m女子)ジャーンプ／  
(走り幅跳び男子)おいらもジャーンプ／  
(走り高跳び男子)

小学校体育大会

## 町政モニター DAYORI

## ハウスの中で思うこと

雨が降ると水たまりができる、そんな砂利道が徐々に舗装され、快適な道路に生まれ変わっています。わが家のビニールハウスの前もちょうど1年半前に舗装され、砂ぼこりや泥水をかけられたりという心配もなくなりました。高校生が登校時間を気にしつつ、水たまりを避けながら急いで自転車をこいでいく姿を見るとかわいそうな気もしましたが、今ではそんなこともなくうれしく思っています。

しかし、快適になつたせいか、農道にもかかわらず信号を避けた車の通行が多

天野とき江さん  
[野場]

くなっていました。また、時には広い道路並みのスピードで通り抜けていく車もあります。農作物の消毒をするのにも車の空く時間を考えたり、左右の確認を常にしなくてはならないようになりました。こちらが気をつけていれば済むことなのですが、スピードをあげて通り抜けていく車に限って、農道と農道の見通しの悪い交差点をそのままのスピードで進んでいきます。もう少しやさしい気持ちと余裕を持って運転できないものかと思います。事故のないよう願っている毎日です。









